

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
専攻ダンススキル1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	YU-KI/Yo-co			実務経験	有	職種	ダンスインストラクター				
担当教員紹介											
【YU-KI】 PRIME TIME、SHOW GUNなどのダンスチームでHIPHOPシーンに多大な影響を与え。SMAP、東方神起、JUNSU、倅田 來未等多数のMVへの出演、A. I、AK-69、YU-A、ZEBBRA等への振付提供と幅広く活躍している。 【Yo-co】 幼少よりクラシックバレエを始め、15歳からジャズダンスを学び、活動の場を東京に移し、海外、国内等の舞台に参加。現在はダンサー・振付師・インストラクターとして活動中。バックダンサーでTRF、安室奈美恵、SMAP、T. M. Revolution、TOKIO、他多数。振付は中島美嘉、一青窈、鈴木亜美、アイドリング、他											
授業概要											
この科目ではダンスインストラクターとしてのティーチングスキル(ストレッチ、フィジカルトレーニング、アイソレーション、リズム)を修得するとともに、話し方や表情の作り方など生徒との接し方などインストラクターの基本を学びます。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
ホワイトボード、プリントを用いた座学形式の講義及び音響機器、ダンススタジオを使用した実践の講義、指導方法のロールプレイング授業。また提携高校での指導、近隣小学校での指導のインターンを行い実践的な技術習得をします。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	インストラクターの職業を理解する										
第2回	YU-KI講師のストレッチの方法・進め方を学び、習得する										
第3回	YU-KI講師の基礎レッスン（アイソレーション、リズム取り）の方法・進め方を学び、習得する										
第4回	Yo-co講師のストレッチの方法・進め方を学び、習得する										
第5回	Yo-co講師の基礎レッスン（アイソレーション、ターン）の方法・進め方を学び、習得する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
専攻ダンススキル1	
第6回	振付の説明・顧客へのアドバイスの仕方・レッスンの進め方を理解する
第7回	ストレッチ～基礎トレーニングの模擬授業を行い、不明点を明確にする①
第8回	振付の説明・顧客へのアドバイスの仕方・レッスンの進め方を理解する
第9回	ストレッチ～基礎トレーニングの模擬授業を行い、不明点を明確にする①
第10回	4～5人が1組になりヒップホップのレッスンの導入を実践する
第11回	技術の正確性を意識し、天宮講師のレッスン導入方法をトレースする
第12回	ロールプレイングの為に班分けを行い、各自の指導プランを考える
第13回	各班でインストラクター役の学生が自分の考えたプランを用いて模擬レッスンを行う
第14回	模擬レッスンでの課題を基に、どのように指導プランを変更するか考える
第15回	班ごとにレッスンの導入から振付までの模擬レッスンを全員の前で発表する